

石狩管内

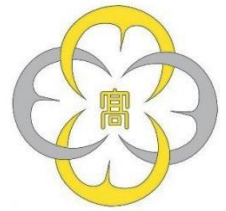
北海道千歳高等支援学校

寄宿舎：無

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒066-0045 千歳市真々地2丁目3番1号
- 問 合 せ 先 TEL 0123-23-6681
FAX 0123-23-6682
E-mail chitosekoushi-z0@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.chitosekoushi.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「志を持って社会を創る人間の育成」
- 校 訓
「挑戦」「創造」「協働」



□ 概 要

本校は平成25年に開校した高等支援学校です。知的障がいのある生徒を対象とし、生徒が学校や地域の中で多くの人と関わりながら、働く力や生活する力を身に付けることを目指しています。生産技術科と環境・流通サポート科の2つの学科を設置し、今年度は72名が在籍しています。

本校は通学型の学校です。生徒はJRやバスを利用し自力で通学しています。通学の機会をとおり社会のルールやマナーを学び、地域の中で生活する力を身に付けています。

■特色ある教育活動（設置学科：生産技術科 環境・流通サポート科）

目指す生徒像

「社会で力強く生きる力」を身に付け、生活に生かすことができる生徒

【 地域を生かした活動の充実 】

作業学習を通して、地域を活用した取り組みの充実を図りながら、学科の特色を生かした実習を行っています。生産技術科は千歳市役所からのネームホルダーの受注業務を行っています。環境・流通サポート科は地域の公共施設などの清掃活動や製本の受注を行っています。また、実践を通して流通の過程が学べるよう、計画的に即売会を実施しています。今年度は千歳市の千歳空港100周年事業と連携し、学校全体で多くの記念品の制作に取り組んでいます。

【 現場実習の充実 】

地域の企業や福祉サービス事業所などと連携を深め、3年間で4回の現場実習を設定し、職種に関わる適性を生徒自身が感じられる職業教育に取り組めます。

【 言語活動の充実 】

言語に対する関心や理解を深め、言語能力を育成するため、言語環境の整備や言語活動の充実を図ります。定期的実施している生徒個別面談や進路面談では、生徒自身が内面の変化や成長を実感できる関わりを大切にすることで、自己有用感や自己肯定感を高め、進路選択や進路決定につなげています。



生産技術科：木工製品づくり



生産技術科：革製品づくり



特設実習：カークリーニング



環境・流通科：清掃作業



環境・流通科：製本作業



即売会：地域での販売会

■第1学年生徒の週時程表

【生産技術科】

	月	火	水	木	金
1	体力づくり ・自立活動		自学科 実習	体力づくり ・自立活動	
2	社会/ 理科	国語		情報	数学
3	数学	保健体育		家庭	自学科 実習
4	音楽			美術	
5	自学科 実習	他学科 実習	職業	国語	LHR
6			総合	外国語/ 委員会	

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

*登校時間 8:45 (月~金) / 14:25 (金)

*下校時間 15:25 (月~木)

■教育課程の特徴

作業学習を中心として、現場実習や地域での活動など、地域社会や資源を活用した体験的な学習活動に積極的に取り組んでいます。

国語や数学、理科、社会、外国語、情報などの各教科の学習は相互に連携しながら基礎的・基本的な学力を育成し、将来の自立及び社会参加に繋がる確かな学力の育成に努めています。

□ 作業学習

第1学年では自分が所属する学科の自学科実習や所属以外の学科の他学科実習での作業学習を行い、働くための基礎となる力を培います。第2、3学年では職業生活に必要な知識や技能、実践的な態度を育てます。また、地域で積極的に作業を展開することを通して、実践的な力を育成しています。

また、第2学年では生徒の実態や課題に応じて学習集団や作業内容を設定した特設実習を行います。

□ 自立活動の指導

生徒が自分自身を見つめ、自己理解や他者理解を深め、進路選択や決定ができるよう、個々の自立活動の目標を考慮して、定期的に生徒面談を行っています。

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

- 一般就労（就労継続支援A型含む）：9名
- 福祉的就労（就労移行支援/就労継続支援B型）：13名
- 進 学：なし

学校Webページ

